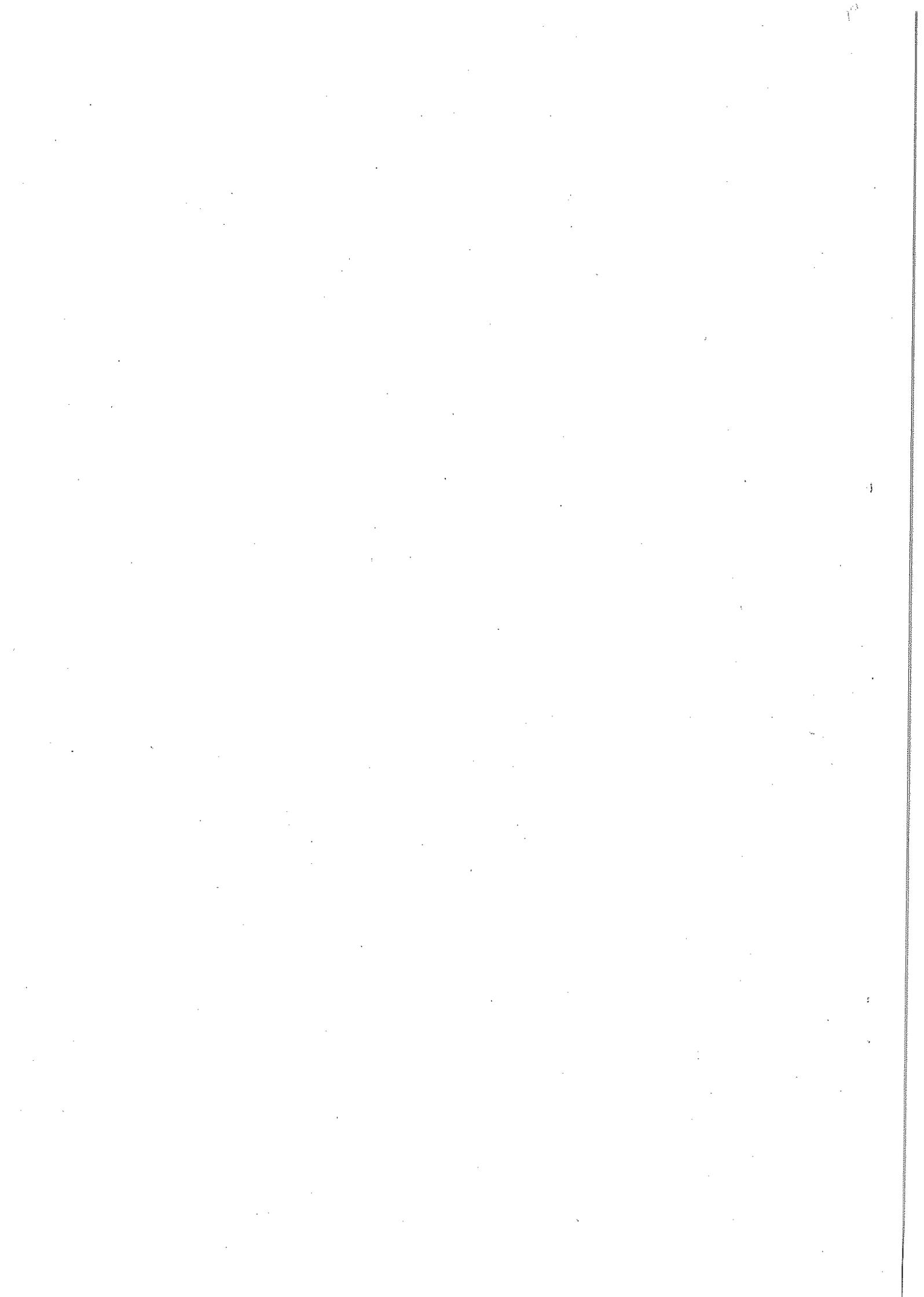


平成29年度 たちかわ創生総合戦略事業実施結果シート

戦略	整理番号	事業名	頁
1 交流	1	文化行政の推進事務 ※	1
	2	旧多摩川小学校有効活用事業	6
	3	プレミアム婚姻届事業	11
	4	シティプロモーション推進事業	15
	5	たちかわ交流大使推進事業	19
	6	小中連携教育の推進(立川市民科)	21
2 ひと	7	結婚アカデミー事業	23
	8	子育てひろば(地域子育て支援拠点)事業	24
	9	ファミリー・サポート・センター事業	27
	10	育児支援ヘルパー事業	30
	11	母子保健指導事業	33
	12	公立・民間保育所運営	35
	13	ワーク・ライフ・バランス推進事業所認定事業	37
3 しごと	14	ウェディングシティ立川推進事業	41
	15	創業支援事業	43
	16	商店街空き店舗対策モデル事業	46
	17	若年者就業支援事業	49
	18	職場体験学習の推進	51
	19	地域ものづくり力発見事業	54
4 まち	20	(公社)学術・文化・産業ネットワーク多摩負担金 (多摩の学生まちづくりコンペティション)	55
	21	タウンミーティング開催事務	57
	22	地域福祉推進事業	61
	23	立川駅周辺の安全・安心推進事業	63
	24	避難所運営支援事業	67
	25	公共施設有効活用等検討事業	69

※印は平成29年度 地方創生推進交付金対象事業



たちかわ創生総合戦略 事業実施結果シート

整理番号	1	戦略番号	1	戦略の方向番号	(1)	事業名	文化行政の推進事務				
対応する戦略名	1. 世代を超えて選ばれる、選ばれ続けるまちをつくる										
対応する戦略の方向	(1)「交流都市 立川」の強みや多摩地域の中心のまちである特性を生かしたにぎわいの創出と来街者や外国人観光客などのおもてなしに努めるとともに、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を見据え、多摩地域の魅力ある地域資源をネットワークでつなげた広域的な観光プログラムの開発など、広域連携の推進を図ります。										
事業概要	地域の文化芸術活動を支援・推進するとともに、ファーレ立川アートをはじめとした立川ならではの文化芸術に関する資源の活用を図り、まちの魅力として広く発信し、市民や外国人を含めた来街者等が文化芸術に触れ楽しむことができる機会を創出します。										
事業実施状況	地方創生推進交付金を活用し、ブランディング(ロゴマークフラッグの作成・掲示、アートマップの増刷など)、プロモーション(アートイベント、留学生モニターツアーの開催など)、作品の保全等を民間事業者や関連団体と連携して推進し、活動やイベントの基盤づくりを進めた。										
地方創生の観点から事業実施により得られた効果※	地方創生推進交付金における重要業績評価指標(KPI)										
	指標名			交付金申請時の目標値			平成29年度の実績値				
	地域経済分析システム「RESAS」におけるファーレ立川地区を含む500mメッシュの流動人口(休日・1日あたり)			151,700人			104,300人 (29年6月)				
	ファーレ立川アートガイドアプリのダウンロード数			2,000ダウンロード			5,734ダウンロード				
	「たちかわ創生総合戦略」における本事業の重要業績評価指標(KPI)										
	指標名			日頃から文化芸術に触れる機会があると思う市民の割合							
	単位	戦略策定時の値(25年度)	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度実績	31年度目標値				
%	38.4	36.2	38.6	49.2 (速報値)	-	40.0					
街区を美術館に見立てたイベントを実施し、にぎわいを創出するとともに、周辺飲食店等や近隣市とのコラボレーションを実現し、地域連携や地域活性化に寄与した。ブランディングやプロモーションの強化を通して、市民や地域の企業、来街者等に、立川ならではの魅力を発信することができた。多言語対応ツールなどを活用して、芸術的価値の高いファーレ立川アートを、外国人を含めた様々な方に気軽に楽しんでいただけるよう事業やPRに取り組んだ。											
上記効果に対し、地方創生の観点からの課題及び平成30年度の事業展開	課題	・ファーレ立川アートの知名度や価値の認知度をより向上させ、まちのにぎわい創出につなげるとともに、支援の輪を広げる必要がある。									
	平成30年度事業展開	・地方創生推進交付金を活用し、ファーレ立川地区を美術館に見立てたイベントの継続やインバウンドを視野に入れた情報発信、活動を担う人材の育成など、関連団体等と連携して、ファーレ立川アートを継続的かつ発展的に保全・活用するための事業を展開していく。 ・アプリについては、引き続きPRのチラシや動画などを活用して周知を図る。									

ファールレ立川とは About FARET TACHIKAWA

ファールレ立川は、1994年10月13日に立川駅北口の米軍基地跡地に誕生した、ホテル、デパート等11棟の建物からなる5.9haの街です。イタリア語の「FARE (創造する)」に立川の「T」を加えて「FARET (ファールレ)」と名付けられました。アートプランナー・北川アラム氏により、街は森に見立てられ、「世界を映す街」機能 (ファンクション) を美術 (フィクション) に「驚きと発見の街」の3つのコンセプトの右と、森に息づく小さな生命 (妖精) のように、36か国92人のアーティストによる109点のアート作品「ファールレ立川アート」が設置されました。くわしくは、ファールレ立川アート管理委員会のホームページをご覧ください。

ファールレ立川アート

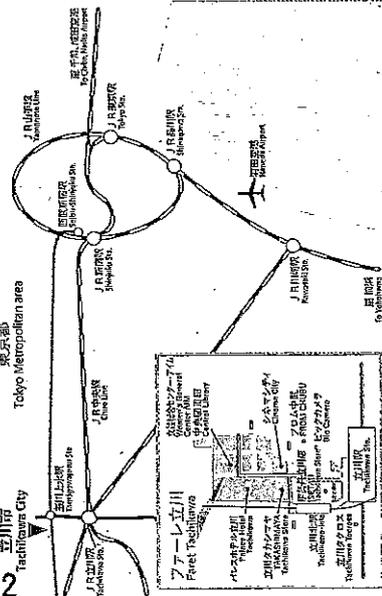
FARET Tachikawa was established on the 13th of October 1994 on the former site of the US military base located at the north exit of the Tachikawa station. Made up of 11 buildings including a hotel, department store, movie theatre, library and office buildings, it is a town spanning 5.9 hectares. The name 'FARET' is combination of the Italian word 'FARE' (meaning build, create, to produce) with the letter 'T' of Tachikawa. Under the direction of art planner Kitagawa Fram, using three concepts, 'A TOWN Reflecting the world', 'Function into Fiction(Art)', and 'A Town of Wonder and Discovery', the town is envisioned as a forest, and much like how fairs are found dwelling in them, the art is also installed thought the town. Comprising of 36 countries, 92 people, and 109 artworks, the collection is a projection of the 20th century and the modern day.

FARET TACHIKAWA ART

交通アクセス Access

- JR 立川駅北口、多摩モノレール立川北駅より歩行者デッキで直結
- 徒歩で立川駅より3分、立川北駅より2分
- *立川駅北口までのアクセス
- <電車> 東京駅からJR 中央線で約45分
- <車> 東京方面より中央高速利用、「国立府中」で降り、甲州街道・国道20号線に入る
- 「日野橋交差点」で立川通りに入り、立川駅へ
- <リムジンバス(立川運行)> 成田空港から約3時間羽田空港から約1.5時間

FARET TACHIKAWA connects directly to the pedestrian deck from the North Exit of JR Tachikawa Station and the Tachikawa North Station on the Tama Monorail. It is a three-minute walk from Tachikawa Station and a two-minute walk from Tachikawa North Station. (By train) 45 minutes on the Chuo Line from Tokyo Station. (By car) Take the Chuo Expressway from Tokyo. Exit at the Kunitachi Fuchu interchange and take the Koshu Kaibō National Route 20. At the Hinobashi intersection, turn onto Tachikawa Avenue and proceed to Tachikawa Station. (By limousine bus) The direct bus to Tachikawa takes about 3 hours from Narita and 1.5 hours from Haneda airport.



- このアプリを使用する際は、端末のBluetooth機能とGPS機能をonにしてください。
- 本アプリは無料ですが、ダウンロード時などに通信料等が別途必要場合があります。
- 端末の機能によってはご利用できない場合があります。
- 歩きながらの操作は危険です。操作する際は立ち止まってお使いください。
- When using this app, turn on your device's Bluetooth and GPS functions.
- This app is Free, but there may be necessary charges associated with cellular data usage during download, etc.
- Depending on your device, you may not be able to use this app.
- The operation with a walk is dangerous. When you operate it, please use stopping.

パブリックアート「ファールレ立川アート」ガイドアプリ

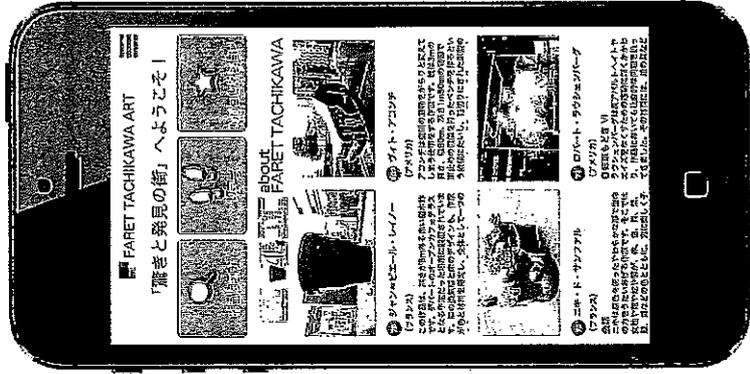
FARET TACHIKAWA ART

ファールレ立川アートナビ

アートめぐりをサポート
まち歩きが楽しくなるアプリ

Support art tours.

Make your strolling fun!



ファールレ立川アートナビとは

立川駅北口付近にある109点のパブリックアート「ファールレ立川アート」のナビゲーションアプリです。音声ガイド、ツアー機能など、アートを楽しく鑑賞する機能が満載。さらに、多言語対応 (英語、中国語 (繁体・簡体)、韓国語) などで外国の方にも安心して利用できます。アプリをダウンロードしてぜひ立川にお越しください！

This App introduces 109 artworks and artists of the FARET TACHIKAWA ART using Guide Tour, Audio Guide etc.. And it is available in Japanese, English, Chinese (Simplified · Traditional), and Korean.

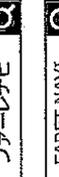
iPhoneはここに



Androidはこちら



ファールレ



ファール立川アートナビで快適アートめぐり!!

FARET TACHIKAWA ART NAVI supports your pleasant Art tours!!

🔍 作品を探す Look for art

ファール立川アート全109作品と作家の情報を、画像や音声、動画と共に紹介します。作品検索もできます。

This app introduces the various art works and artists of the FARET TACHIKAWA ART using photos, text, audio, and video.



★ MYコレクション My Collection

実際に鑑賞したアートを登録できるコレクション機能を搭載。コンプリートするといふことがあるかも。
You can collect the art works that you have visited and appreciated, if you manage to collect all the art works, something good may happen!



📱 他にもアートめぐりを楽しくしてくれる機能が満載!

SNS連携: twitter, Facebook, LINE に対応
案内表示: イラストマップとARカメラ画面

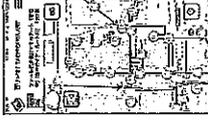
オフライン対応: 端末オフライン時も主な機能が利用可。
Connect with social media: twitter, Facebook, LINE
Art Guide: Guide by Illustrated map and AR Camera
Off-line: Some functions can still be used even if the terminal is offline.

* 作品近くに設置された発信機「ビーコン」で高精度の位置情報を提供。
Location information through Beacon: Find art near you through high-precision.

🎧 ツアー Tour

おすすめ作品とルートを紹介します。
ツアー(ガイド)中に作品に近づくと自動で作品解説画面を表示します。

Tour introduces the recommended tour route and the art works. This app shows you art information, if you get close the art works.

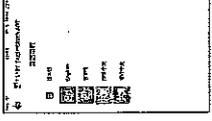


🗣️ 多言語対応 Multi-lingual navigation

日本語、英語、中国語(簡体・繁体)、韓国語による作品解説。

(音声は日・英のみ)

Available in English, Chinese (Simplified・Traditional), and Korean (Only Japanese and English voices available)



📱 iPhoneはこちら

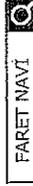
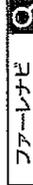


対象OS: iOS Version8.0以降

📱 Androidはこちら



対象OS: Android Version4.3以降

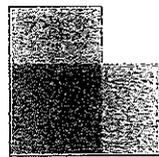


フアール立川

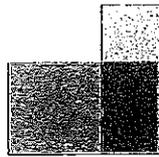
アートミュージアム・デ

2017秋

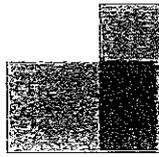
10月10日(火) 15日(日)



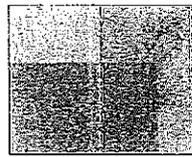
フアール
タチカド



フアール
タチカド



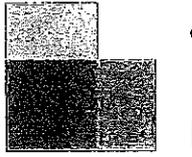
フアール
タチカド



フアール
タチカド



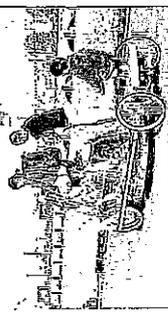
フアール
タチカド



フアール
タチカド

「フアール立川」 アートミュージアム・デ 2017秋

アートミュージアム・デ
フアール立川アート参加作家・中島達治氏のアート
インスタレーションを赤い楯木駅前アートギャラリー
にて展開。大人も子どもも楽しめる乗り物や、自
然エネルギーで動くさまざまな作品を展示します。
週末の土日はワークショップも開催します。
<期間>10月10日(火)～15日(日) 9:00～22:00
<場所>立川高島屋北側赤い楯木駅前/女性協
合センター・アイム階ギャラリー
ユニオンビル
<日時>10月14日(土) 14:00～16:00、15日(日) 11:00
～13:00/14:00～16:00
<集合場所>立川高島屋北側赤い楯木駅前(南
天時女性総合センター・アイム階ギャラリー)



アートツアー
フアール倶楽部による恒例のアートガイドツアー
です。10月13日のフアール立川ガイドツアー
は、180分で全109作品を紹介する特別ツアー、10月
14、15日のツアーは40分で主要作品を巡るセレクト
ツアーになります。
<日時>10月13日(金) 13:30～16:30(※雨天決行)
<集合場所>立川高島屋北側赤い楯木駅前
セレクトツアー
<日時>10月14日(土) 11:20～14:30～
(※雨天決行)
<集合場所>女性総合センター・アイム階ロビー



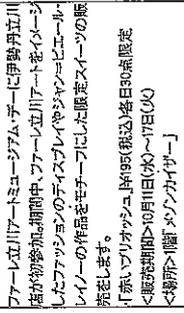
オーブンカフェ
サンサンロードにオーブンカフェが出現。こだわりの
コーヒーやアイスクリームなど、ケーキやパンのカー
ブドメニューが楽しめます。
<日時>10月14日(土)、15日(日) 11:00～16:00
(※雨天決行)
<場所>サンサンロード(多摩モノレール)

立川が世界に誇るパブリックアートの街「フアール立川」。10月13日の恒例のアートツアーをめぐるとともに、フアール立川がより楽しくなっていくために、今年も特別企画展を開催いたします。今年も特別企画展を開催いたします。今年も特別企画展を開催いたします。今年も特別企画展を開催いたします。

1 第3回フアール立川アート展「アート・ミュージアム・デ」
2 第3回フアール立川アート展「アート・ミュージアム・デ」
3 第3回フアール立川アート展「アート・ミュージアム・デ」
4 第3回フアール立川アート展「アート・ミュージアム・デ」
5 第3回フアール立川アート展「アート・ミュージアム・デ」
6 第3回フアール立川アート展「アート・ミュージアム・デ」
7 第3回フアール立川アート展「アート・ミュージアム・デ」
8 第3回フアール立川アート展「アート・ミュージアム・デ」
9 第3回フアール立川アート展「アート・ミュージアム・デ」
10 第3回フアール立川アート展「アート・ミュージアム・デ」



ニッポン企画
立川市立川のアートをモチーフにしたケーク
ミュージアム・アート展10月10日(火)～15日(日)、期
間限定で販売します。今年もジョウサン・ボロス
キーの「プリウー」をモチーフにした「モーター」にし
た新作。ホテル下の「パレスベーカー」は、ラウンジ
サロン・カフェ「カワエ」で提供します。「パレスベカ
ー」は500(税込)/サロン・カフェは994(税、サ
ービス料込)
伊勢丹立川店
フアール立川アートミュージアム・デに伊勢丹立川
店が物産加期間中、フアール立川アートミュージアム
にフアッシュの「アイスブレック」や「ジュンペーパ
ー」の作品をモチーフにした限定スイーツの販
売いたします。
「赤いプリウー」は10月11日(水)～17日(火)
<販売期間>10月11日(水)～17日(火)
<場所>1階「サンカイヤ」
「きき」のバルコニーで海のマリナー・ジュエ
リーは10月11日(水)～17日(火)
<販売期間>10月11日(水)～17日(火)
<場所>4階レストラン「サンカイヤ」にて「キチヤ
イアン」



フアール立川アート展「アート・ミュージアム・デ」
フアール立川アート展「アート・ミュージアム・デ」
フアール立川アート展「アート・ミュージアム・デ」
フアール立川アート展「アート・ミュージアム・デ」
フアール立川アート展「アート・ミュージアム・デ」
フアール立川アート展「アート・ミュージアム・デ」
フアール立川アート展「アート・ミュージアム・デ」
フアール立川アート展「アート・ミュージアム・デ」
フアール立川アート展「アート・ミュージアム・デ」
フアール立川アート展「アート・ミュージアム・デ」

東洋館プラゼント
第3回フアール立川アート展「アート・ミュージアム・デ」
を使用して制作した2018年のオリジナルカレンダー
を各日先着100枚限定でプレゼントします。また、スマ
ートフォンやタブレットにフアール立川アート
と「立川ワンロード」でのご紹介いただいた方と、協賛
金のご協力をいただいた方には、オリジナルグッズ
をプレゼントします。
<日時>10月14日(土)、15日(日) 11:30～
<場所>フアール立川アートミュージアム、チーホ
アース
フアール立川アート協賛金を募集しています。
フアール立川アートをこれからは現金で活用してい
くために、協賛金を募集します。フアール立川アート
ミュージアム、チーホアースと伊勢丹立川店に募
金箱を設置します。ご支援いただいた方には、オリジナル
グッズをプレゼントします。



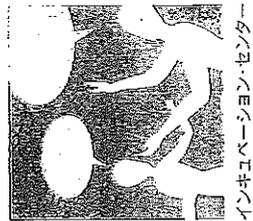
フアール立川 アクセス
立川駅北口、多摩モノレール立川北口より徒歩
徒歩で徒歩
徒歩で立川駅北口より徒歩、立川北口より徒歩

フアール立川アート展「アート・ミュージアム・デ」
フアール立川アート展「アート・ミュージアム・デ」
フアール立川アート展「アート・ミュージアム・デ」
フアール立川アート展「アート・ミュージアム・デ」
フアール立川アート展「アート・ミュージアム・デ」
フアール立川アート展「アート・ミュージアム・デ」
フアール立川アート展「アート・ミュージアム・デ」
フアール立川アート展「アート・ミュージアム・デ」
フアール立川アート展「アート・ミュージアム・デ」
フアール立川アート展「アート・ミュージアム・デ」

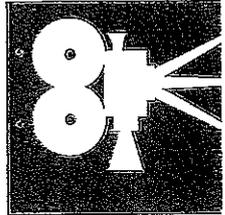
フアール立川アート展「アート・ミュージアム・デ」
フアール立川アート展「アート・ミュージアム・デ」
フアール立川アート展「アート・ミュージアム・デ」
フアール立川アート展「アート・ミュージアム・デ」
フアール立川アート展「アート・ミュージアム・デ」
フアール立川アート展「アート・ミュージアム・デ」
フアール立川アート展「アート・ミュージアム・デ」
フアール立川アート展「アート・ミュージアム・デ」
フアール立川アート展「アート・ミュージアム・デ」
フアール立川アート展「アート・ミュージアム・デ」

たちかわ創生総合戦略 事業実施結果シート

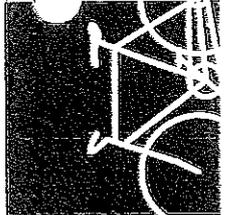
整理番号	2	戦略番号	1	戦略の方向番号	(1)	事業名	旧多摩川小学校有効活用事業
対応する戦略名	1. 世代を超えて選ばれる、選ばれ続けるまちをつくる						
対応する戦略の方向	(1)「交流都市 立川」の強みや多摩地域の中心のまちである特性を生かしたにぎわいの創出と来街者や外国人観光客などのおもてなしに努めるとともに、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を見据え、多摩地域の魅力ある地域資源をネットワークでつなげた広域的な観光プログラムの開発など、広域連携の推進を図ります。						
事業概要	旧多摩川小学校の貸し付けを受けたNPOが、インキュベーション・センター、フィルムコミッション、サイクル・ステーション、コミュニティ・デザインの4つの事業を柱とした「たちかわ創造舎」を運営し、市民や来街者等の多様な出会いと交流を創出します。						
事業実施状況	平成27年9月より施設運営を開始したNPOが、4つの柱とする事業に、引き続き積極的に取り組んだ。「放課後シアター」と題した「よみしばい」は、市内定期上演を継続しながら、国立市など近隣市で出張公演にも取り組んだ。また、立川商工会議所主催の自転車を用いた市内回遊モニターツアー「たちポタ」を入居団体「東京ヴェントス」と共に運営するなど、地域と関係団体を繋ぐ事業にも取り組んだ。						
地方創生の観点から事業実施により得られた効果※	「たちかわ創生総合戦略」における本事業の重要業績評価指標(KPI)						
	指標名			たちかわ創造舎来場者数			
	単位	戦略策定時の値 (25年度)	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度実績	31年度目標値
	人	-	1万7,084	4万3,026 (累計6万110)	4万5,117 (累計10万5,227)	-	35万1,000 2015(平成27)年度～ 2019(平成31)年度累計
	運営NPOによる事業の実施により、これまで見られなかった層の施設来場者があるなど、事業のねらいのひとつである新たな交流を創出することができている。また、地域団体や教育機関、企業等との連携による相乗効果が生まれており、多様な事業展開が、施設の活用のみならず、周辺地域の活性化やまちのイメージアップに寄与している。						
上記効果に対し、地方創生の観点からの課題及び平成30年度の事業展開	課題	<ul style="list-style-type: none"> ・より多くの市民や来街者に、施設や事業の魅力を知ってもらうために、広報・PRを強化し、来場者数や事業参加者数を増加させる必要がある。 ・市内や多摩地域との繋がりを更に強めることで、たちかわ創造舎が「定期的に訪れたい場所」から「なくてはならない場所」へとステップアップを目指す。 					
	平成30年度の事業展開	引き続き、4つの柱とする事業に取り組むことで、市民をはじめとした多様な主体による交流や文化の活性化を図る。旧多摩川小学校を拠点としつつ、市内や多摩地域の様々な団体や文化事業・文化資源と連携した企画の立案・運営を行い、広域的な交流やにぎわいの創出に寄与する。					



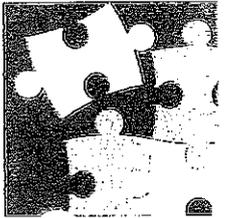
インキエベージョン・センター



フィルムコミュニケーション



サイクル・ステーション



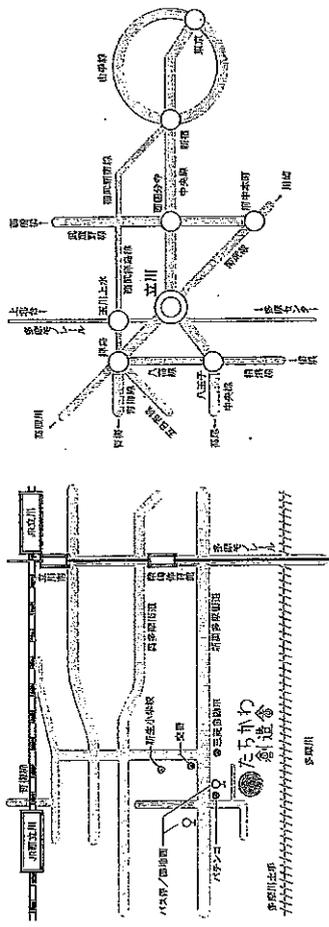
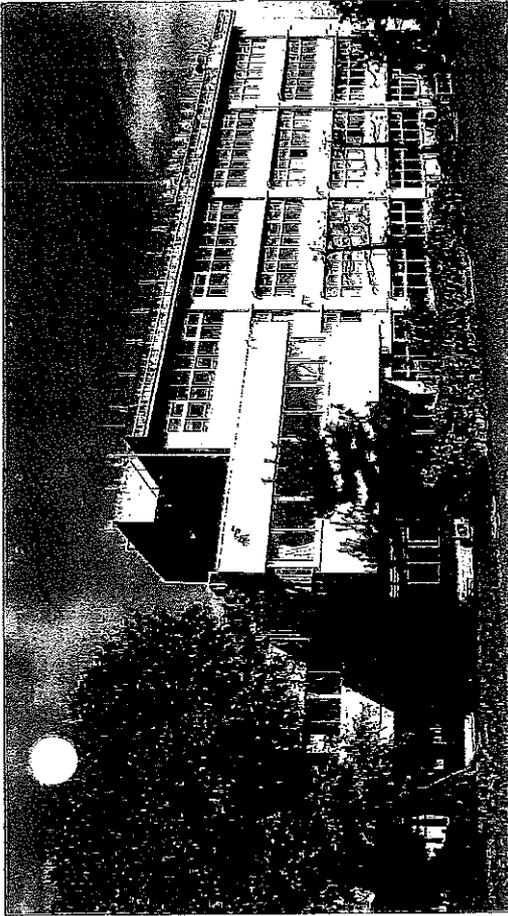
コミュニティ・デザイン

たちかわ 創造舎

Tachikawa Culture Factory

「たちかわ創造舎」は共に学ぶ・創る・発信するファクトリーです。

<http://tachikawa-sc.co.jp/>



アクセス

【電車】

- JR中央線・海線線・有明線
- 立川駅南口
- 多摩モノレール「立川南口」より「御油町」下車徒歩3分（JR有明線7分）

【バス、バス停】

- 立川バス/富士屋町駅前バス停
- 西口バス/新築橋バス停

【自家用車】

- 徒歩約15分
- JR立川駅南口より、多摩川へ沿って約1.5km
- 多摩モノレール「御油町」下車徒歩約1.5km
- 最寄りのバス停

〒180-0013

東京都立川市富士見町6-46-1

旧多摩川小学校 たちかわ創造舎

info@tachikawa-sc.co.jp

Tel. 042-896-6347 / Fax 042-896-6348

070-8464-6348

<http://tachikawa-sc.co.jp/>

旧多摩川小学校のあゆみ

- 2004年 南高土原小学校（現：新生小学校）との協定により併校。
- 2006年 “子どもを中心に創る・学ぶ・発信”として、たちかわ・みらいパーク事業を開始。
- 2013年 たちかわ・みらいパーク事業を本格化し、リニューアルオープン。
- 2015年 「たちかわ創造舎」オープン。

立川市旧多摩川小学校教育推進委員会

企画・運営：NPO法人アートネットワーク・ジャパン

NPO法人日本児童福祉施設協議会

連携団体：たちかわ・みらいパーク企画運営委員会

たちかわ創造舎の会員の皆様、運営は、NPOの法人・アートネットワーク・ジャパンが実施。

たちかわ・みらいパーク企画運営委員会（たちかわ・みらいパーク）が主催を担っており、NPOが協賛を担っています。



ANJ Association for Nurturing Japan

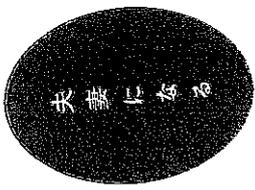
〒180-0013 東京都立川市富士見町6-46-1

たちかわ創生総合戦略 事業実施結果シート

整理番号	3	戦略番号	1	戦略の方向番号	(2)	事業名	プレミアム婚姻届事業				
対応する戦略名	1. 世代を超えて選ばれる、選ばれ続けるまちをつくる										
対応する戦略の方向	(2)「何を」「誰に」アピールするのかを明確にしたうえで、立川の魅力を市内外に戦略的に発信することにより、20代や30代をはじめ幅広い世代の市民のまちへの誇りや愛着をはぐくむとともに、市外居住者の立川に対する認知度や関心を向上させ、交流人口及び定住人口の拡大を図ります。										
事業概要	手元に残るオンリーワンのプレミアム婚姻届を制作し、販売することにより、立川市を訪れる来街者を増やし、交流人口の増を図ります。										
事業実施状況	若手職員の提案に基づく柔軟な企画や優れた紙加工技術、デザイン性が若者世代に好印象を与えたこともあり、民間事業者と連携したプロモーションを積極的に行った事で、プレミアム婚姻届の取組が各メディアに多数掲載され、平成29年度は平成28年度の販売数を上回る2,224部が販売された。										
地方創生の観点から事業実施により得られた効果※	「たちかわ創生総合戦略」における本事業の重要業績評価指標(KPI)										
	指標名			プレミアム婚姻届の販売数							
	単位	戦略策定時の値 (25年度)	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度実績	31年度目標値				
	部	-	-	1,700	2,224 (累計3,924)	-	2,000 2016(平成28)年度～ 2019(平成31)年度累計				
	都内で開催されたイベント等への出店や、SNS・WEB等を通じた積極的なプロモーション等により、立川市の魅力発信に繋げることが出来た。また、プレミアム婚姻届を立川市へ提出した婚姻届出者の中で、夫・妻とも市外在住者であった者が、平成28年度の約50%から平成29年度は約60%に増加したことから、市外からの立川市に来街する交流人口増加に繋げることができた。										
上記効果に対し、地方創生の観点からの課題及び平成30年度の事業展開	課題	オリジナル婚姻届を作成・配布する自治体も増えてきており、立川市のプレミアム婚姻届を選んでもらえるよう、市内に限らず市外へのプロモーションを積極的に行い、交流人口の増加に繋げる必要がある。									
	平成30年度の事業展開	引き続き、プレミアム婚姻届のプロモーションを販売店や民間事業者と行うとともに、完売状態とならないように在庫管理を徹底する。また、本庁舎のプレミアム婚姻届記念撮影コーナーをリニューアルすることで、夫妻となった瞬間をこれまで以上に明るく、大切な思い出として、写真に残せる仕組みをつくり、立川市のイメージアップにつなげる。									

立川市が 二人の門出を お祝いします

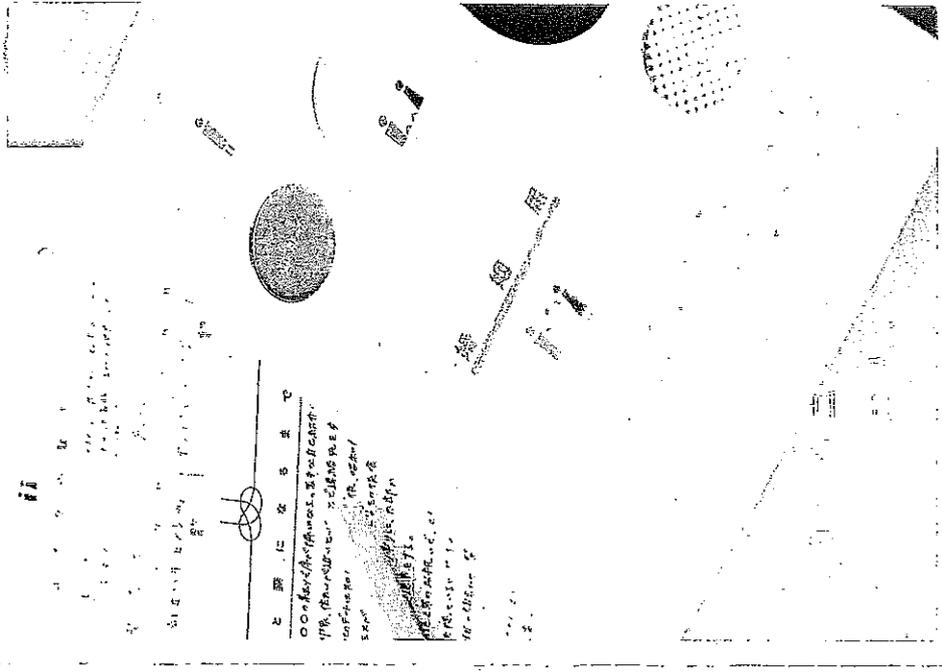
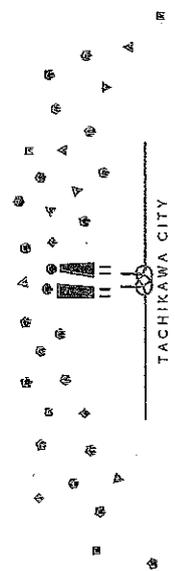
立川市



結婚式



FOREVER
HAPPY



とってでも大事な日だから
紙を出すだけではちょっと味気ない。
「夫妻になる」この瞬間、
もっととスベシヤルにできないかな？

そんな気持ちから、
二人のこれまでや、
二人が夫妻になる瞬間を
カタチにして残す
ちょっと特別な結婚式を作りました。

思い出の写真をつぶり飾れる、
結婚式を書く緊張感そのまま残せる、
そんな「プレミアム結婚式」です。

幸せにあふれた人生が、
ここから始まりますように。
立川市が二人の門出をお祝いします。

「夫妻になる」特別な瞬間を立川市で迎えませんか？
立川市外在住の方でも購入・提出が可能です。
また、立川市役所ではこの瞬間を台紙に残す、
お祝いのスタンプもご用意しています。

婚約届をご提出する際は立川市役所にぜひお越しください。

販売場所

販売場所は立川市役所・立川市内ホテル（結婚式場）などです。
くわしくは立川市ホームページの「立川市プレミアム婚約届」ページをご覧ください。

立川市 プレミアム婚約届
<https://www.city.tachikawa.lg.jp/>

価格 1,000円

問い合わせ先

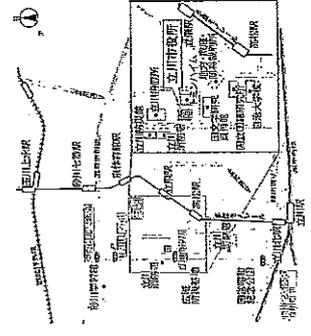
立川市プレミアム婚約届担当

TEL042-523-2111（代表）

e-mail kikakuseisaku@city.tachikawa.lg.jp

立川市役所
東京都立川市袋町1156-9

- 最寄 JR立川駅（中央線・南武線・京橋線）から徒歩25分、多摩モノレール池袋駅から徒歩10分
- バス 立川バス「立川市役所」バス停すぐ（立川駅北口バス停の乗り場のすぐそばのバスと、②乗り場の一部のバスが停車・所要時間10分程度）
- 駐車場 地下駐車庫があります（無料）



「夫妻になる婚約届」の使い方

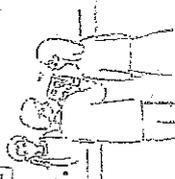
1 「プレミアム婚約届」を購入します。

まずは婚約届を購入します。

販売場所は立川市役所・立川市内ホテル（結婚式場）など、くわしくは立川市ホームページをご覧ください。

<http://www.city.tachikawa.lg.jp/>

※立川市外在住の方でも購入・提出が可能です。



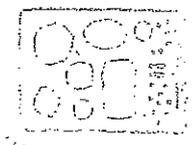
2 婚約届に必要な項目を記入します。

プラチナ色の箔が輝く台紙を開くと、

婚約届が登場。

婚約届そのものもカラフルで

楽しいデザインです。

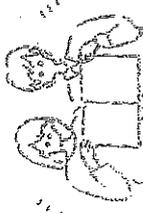


氏名や住所、本籍…など
必要な項目を書き込みます。
複式なので、
今日の二人の築礎を残すことができます。

3 婚約届の部分だけをがし、立川市役所に提出します。

婚約届の一枚目をがし、立川市役所に提出します。

提出の時は台紙もお忘れなく。



立川市役所では、二人をお祝いする「立川市オリジナルお祝いスタンプ」をご用意しています。

もちろん、市役所での記念撮影も大歓迎です。

4 台紙に写真を貼り、テープで封をして部屋に飾ります。

提出した後は、台紙を二人のオリジナルに、

出会ったころの写真や、はじめての旅行の写真も、台紙のサイズに切り抜いて、たっぷり貼って、表紙の裏面のシールをはがして貼り付ければ完成です。



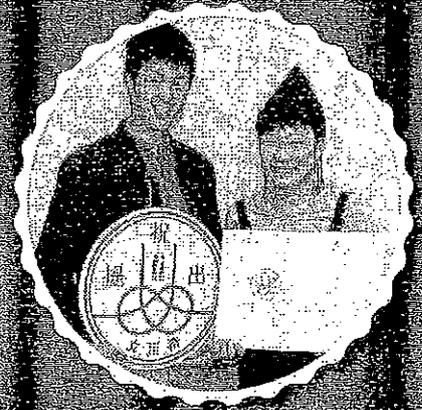
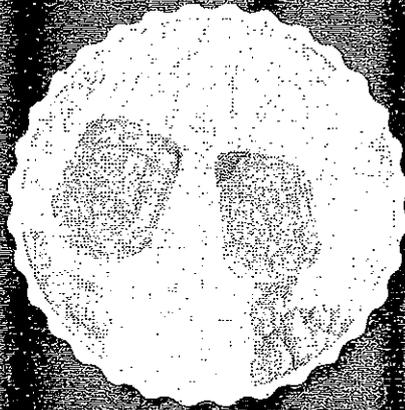
玄関にリビングに、茶殻に飾ってくださいね。



TACHIKAWA CITY

立川市に
プレミアム婚姻届を
提出したカップルの方へ

“たちかわの輝く個店”で 素敵な特典が受けられます



「夫妻になる」記念をもっとスペシャルにしませんか？

“たちかわの輝く個店”がお二人の門出をお祝いします!!

立川輝く個店

検索

【対象カップル】

立川市にプレミアム婚姻届を提出し、
市役所の記念写真撮影コーナーで
プレミアム婚姻届と一緒に写真撮影をしたカップル

【特典内容・対象店舗】

立川市商店街振興組合連合会運営の
「たちかわの輝く個店サイト」にてご紹介
<http://award.tachikawa-shoren.com/>

【対象期間】

婚姻届提出日から1年以内

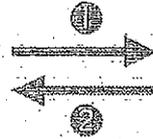
【お問い合わせ先】

立川市商店街振興組合連合会
〒190-0012 立川市堀町2-38-5 立川ビジネスセンタービル12F
TEL: 042-527-2788 FAX: 042-527-8288
<http://www.tachikawa-shoren.com/>
Mail: info@tachikawa-shoren.com

利用方法

- ① スマホなどで記念撮影した画像を
“輝く個店”の特典対象店舗に提示
- ② 画像を確認し、特典提供

市役所の記念写真
撮影コーナー



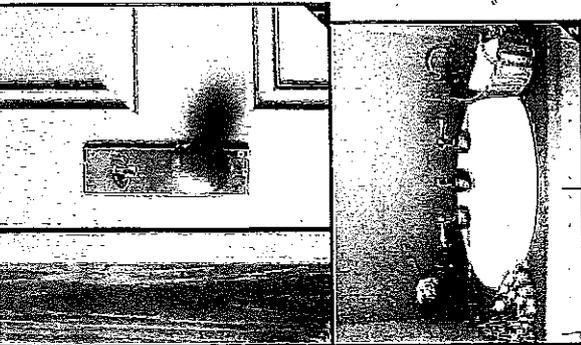
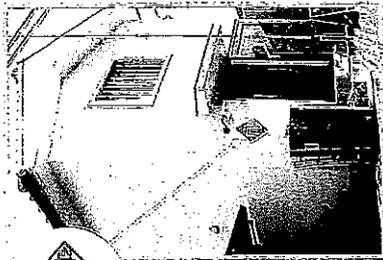
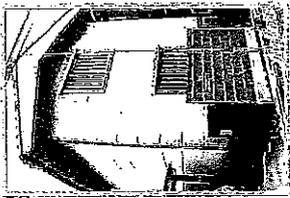
たちかわ創生総合戦略 事業実施結果シート

整理番号	4	戦略番号	1	戦略の方向番号	(2)	事業名	シティプロモーション推進事業
対応する戦略名	1. 世代を超えて選ばれる、選ばれ続けるまちをつくる						
対応する戦略の方向	(2)「何を」「誰に」アピールするのかを明確にしたうえで、立川の魅力を市内外に戦略的に発信することにより、20代や30代をはじめ幅広い世代の市民のまちへの誇りや愛着をはぐくむとともに、市外居住者の立川に対する認知度や関心を向上させ、交流人口及び定住人口の拡大を図ります。						
事業概要	本市が持つ魅力や価値を様々な媒体を活用して戦略的にプロモーションすることで、まち全体の活力増進や市民のまちへの誇りや愛着の醸成、市外居住者の立川に対する認知度や関心の向上を目指します。						
事業実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ・25歳～39歳の女性を主なターゲットとした、フリーマガジンを発行し、創刊イベントを行った。創刊イベントを特集内容とリンクさせ、IKEA立川で実施することで、実際に手に取ってもらえるシチュエーションにも配慮した。 ・南武線沿線自治体と協力したシティプロモーションや、国立市と協力して実施したアートスタンプラリーなど連携事業を行った。 ・プロスポーツチームとの連携を行った。 ・各課が行っている事業の見せ方をターゲットに共感してもらえるように工夫して情報発信支援を行った。 						
地方創生の観点から事業実施により得られた効果※	「たちかわ創生総合戦略」における本事業の重要業績評価指標(KPI)						
	指標名		立川市の魅力や施策などに関する情報発信が積極的に行われていると感じている市民の割合				
	単位	戦略策定時の値(25年度)	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度実績	31年度目標値
	%	-	61.9	63.7	65.5 (速報値)	-	70.0
	プロモーションの取組みや駅周辺のにぎわいなどから、対外的な認知度が向上しつつある。立川のPRが積極的に行われていると感じている市民も増えており、立川の情報発信に関心を持つ市民が増えていると推測される。また、民間事業者や他自治体など、多様な主体と連携して事業を行うことで、話題性が高まり、広範囲に魅力を発信することができた。						
上記効果に対し、地方創生の観点からの課題及び平成30年度の事業展開	課題	交流人口の増大や認知度の向上とともに、商業施設を利用目的としている来街者が、今一歩踏み込んで、立川に愛着を持ってもらえるようなプロモーションを行う必要がある。また、対外的なシティプロモーションと同時並行的に、在住する市民の立川に対する愛着や誇りを高めるプロモーションを行う必要がある。					
	平成30年度の事業展開	フリーマガジンの発行・イベント開催を始めとして、プロスポーツチームとのPR連携や他自治体と連携したシティプロモーションを実施する。平成31年度に向けて(仮称)シティプロモーション(ブランド)戦略の検討を行う。					

diy episode

元の素材を生かし、物置だった蔵を再生!

およそ築80年というこの蔵。大きく手を加えたのはカフェで使用する水廻りや階級、床、外壁の塗装のみ。驚くことに、それ以外はほぼそのまま使っているそう。内装の壁は元の木の色をワントーン落としすために、オイルステイン(塗装材)を塗り、より落ち着いた雰囲気仕に上げた。家具や雑貨、ドアの塗装など、できる箇所はご自身でつくり上げてきた。この辺りでは珍しい外権えと入り口の蔵のロゴが目印。



■ 蔵の中やドアが木を、ひとつひとつアンティークカラーで塗り、木の質感を大切に仕上げている。また、木の質感を大切に仕上げている。また、木の質感を大切に仕上げている。

異国を感じる空間で、シニートリック気分。

店内の雑貨や家具は、すべて鈴木さんが買い集めたもの。インテリアショップやネットショップの他にも、リサイクルセンターに何度も足を運ぶ中で、思いがけない一品に出会えることもあるのだそう。「購入するものは、国や年代などこだわりはない」と話す鈴木さんが、どこかま

とまっていた、異国の雰囲気を感じるのが不思議。着る中では、片は派手な柄だつた格好の布カバトだけを張り替えて使用するなど、ご自身で手を加えたものもあるそう。メニューカバーやタペストリーなどの小物は、本小物作家のchrim chrim cherryによるもの。2階の棚にはたくさん作品が並び、店の世界観と馴染んでいる。購入可能なものもあるので、要チェック!

アシメメニ

キッチンプレート (コーヒまたは紅茶専用) 980円



ランチ1400円 (10:00~16:00) ほか、予約OKのキッチンプレートやメニュー。

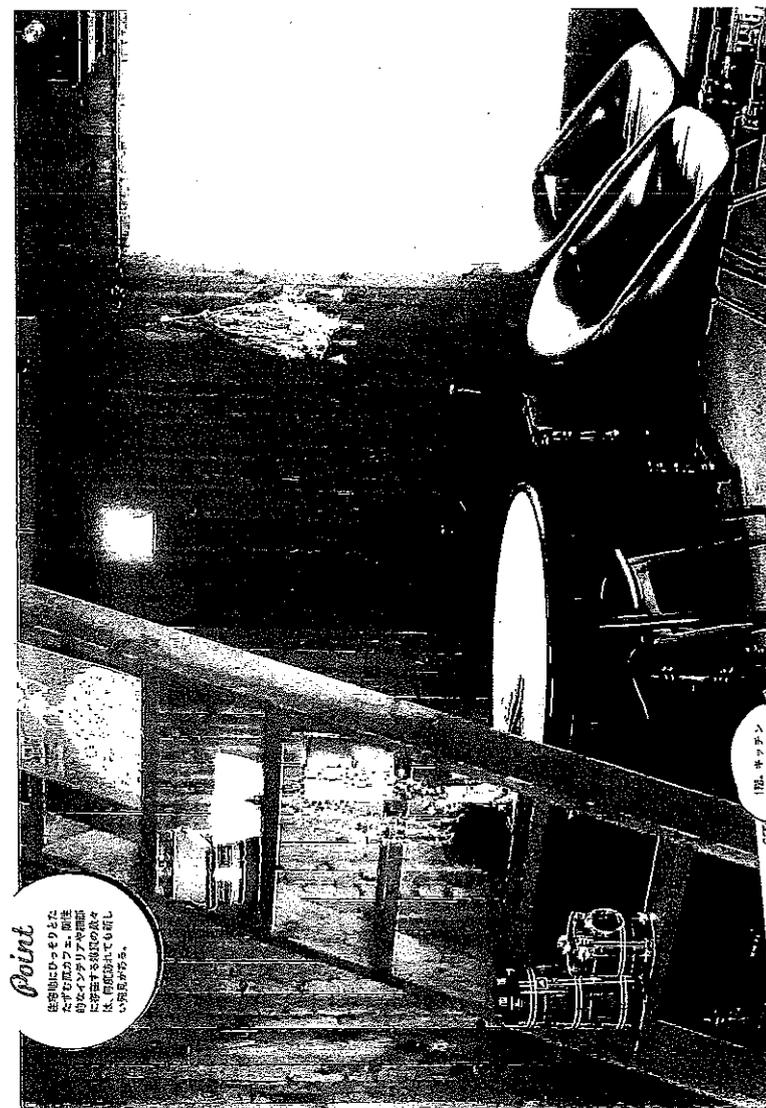
Shop Data
 〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
 ☎ 03-6261-1111
 営業時間 11:00~18:00 (ラストオーダー17:30)
 予約受付 11:00~18:00
 駐車場 あり (無料)
 アクセス 有明駅より徒歩10分
 地図 F251 No.03



作 鈴木志生子さん

体験しよう!
 DIYのある暮らし
 Life with DIY!

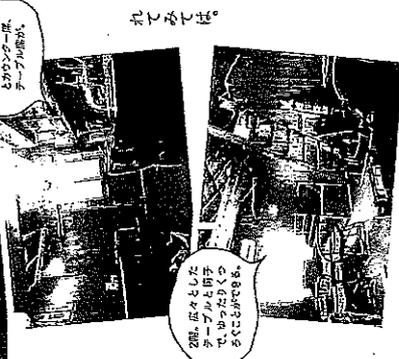
自分の暮らしに取り入れたいくなるようなDIYのアイデアを満載する、立川市内の飲食店を紹介!お気に入りの一軒を見つけよう。



Point
 壁や天井にペーパーを貼るなど、DIYのアイデアを満載する。また、木の質感を大切に仕上げている。

ヤマス蔵カフェ

どこが頼みたくても新しい。蔵カフェでのひとときを
 代表の鈴木志生子さんが「ヤマス蔵カフェ」をオープンしたのは、2015年の夏のこと。「蔵がカフェだったらおもしろいか」と思い立ち、実際の蔵をリノベーション。当時物置だった蔵を、プロの職人や知人の力を借りながら、ご自身の思い描くお店をつくりあげた。「子どもが遊びに来た。思い入れがあったので残したい」と思いつくと話してくれた隣の大きなはしご。工事の時にそのまま残してもらい、現在は雑貨を置く棚として活用。お店の象徴的存在となっている。
 蔵の名残を遊び心で消した店内に入れば、自分だけの秘密基地を見つけよう。ランチを手づくりの焼き菓子などのアトメニューはもちろんだら、ワクワクを求めてふらりと訪れてみては。



1階、キッチン、お風呂、洗面所、トイレが、すべてDIY。

2階、お風呂、洗面所、トイレが、すべてDIY。

3 #Tag magazine LIVE

アイランド音楽をベースにした

インスト音楽グループ

Tricolor | トリコロールによるライブ

場所 イケア立川エントランス前

時間 11:30~14:30 (各30分程を予定)

参加費 無料

▶ Profile

アイランド音楽をベースにしたインスト音楽グループ。「場所と人」「人と人」の出会いや繋がりを大切に、活動中。2009年4月、お花見パーティーでの演奏をきっかけに結成。現在までにCDアルバムを5作発表。2014年NHK連続テレビ小説「マッサン」の楽曲演奏を担当し注目を集める。2016年11月より、NHK Eテレ「シヤキーン」にて、森ゆにと共作での書き下ろし曲「じかまうた」が放映。映像にも出演。2018年NHK大河ドラマ「西郷どん」の演奏にも参加。

ニ 来場者プレゼントのお知らせニ

当日は、先着110名様に

#Tag magazine オリジナルノベルティ

プレゼントをお渡しします!

PRESENTOI PRESENTING

ブックマーク

(レッドorグリーン 各5名)

編集部が「School (P5)」でつくったオリジナルグッズ! 本はもちろ

ん、手帳に使用するものもおすす

め! ちゃおう!

当日しか手に入らない限定ロゴス

テックカー。お気に入りの場所に貼

ちやおう!

※写真はイメージです。

#Tag magazine

タグマガジン

イベントのお知らせ

#Tag Weekend Of magazine

IKEA 立川

「#Tag magazine」創刊記念イベントを開催します。
ハッシュタグマガジンの配布、ワークショップブースでのDIY体験、
紙面で紹介したアイテムの物販、家具を並べて開店するオープンエア・カフェでの
アワードアドリビング体験、音楽ライブなどが楽しめます。

2018.2.24 (sat) 10:00-16:00

IKEA 立川(エントランス・2階イケアレストラン)・
たちかわ中央公園(緑町6番)

*雨天の都合、オープンエア・カフェは中止となります。

参加無料
直接会場へ

詳しくはSNSをチェック!
Twitter: #tagmagazine
Facebook: tagmagazine
Instagram: tagmagazine

CONTENTS

1 #Tag magazine WORK SHOP & SHOP

立川や周辺の魅力的なヒト・モノ・コトが一堂に集結。
作家による物販やワークショップを開催!

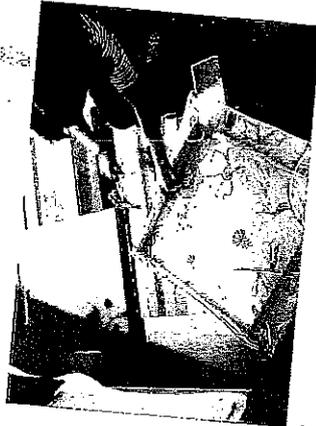
- ボタニカルキャンドルの販売
- 焼き菓子販売
- 革小物の販売
- イケアの家具を設置したオープンエア・カフェ
- 革小物づくりのワークショップ (たちかわ中央公園)
- アクセサリー販売
- フォトブース etc.

2 IKEA 立川 WORK SHOP

イケアのアプリックを使ってステキな
アブリックフレームを作ってみよう!

場所 2階イケアレストラン
時間 10:00-11:00
対象 IKEA FAMILY メンバー15名様
参加費 無料

※事前予約制です。イケアのホームページよりご予約下さい(2/12月)より発行部除の方。
IKEA Family メンバーでない方は、ホームページよりご入金頂き、Work Shopへのご予約を頂きます。
定員に達し次第、予約の受付を終了します。
イケア立川 ファミリーメンバーへ 申し込み: http://www.ikea.com/jp/store/tachikawa/ikea_family



他にも楽しめる
いろいろ!!
最新情報は
公式SNSで!!

Facebook



www.facebook.com/hastagmagazine

Instagram



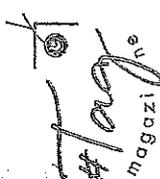
www.instagram.com/hastagmagazine

イベントに関するお問い合わせ

八木(はつき) 090-5249-8748
info@tagmagazine.com

【発行】立川市 Tel: 042-528-4304 (広報課シティプロモーション担当/直通)
【制作】竹やき 出版 Tel: 042-525-9909
【コミニティマネージャー】八木(はつき) 090-5249-8748
【写真・文】幸田田エリ [デザイン] 寺尾友里
©2018 Tachikawa City

本誌の採録権、複製、改題、改訂(コピー)、即席を禁じます。本誌を代打試写などの第三者に譲渡してはなりません。デジタル化する場合は、たとえ個人や家庭内の利用であっても、著作権上、認められておりません。



たちかわ創生総合戦略 事業実施結果シート

整理番号	5	戦略番号	1	戦略の方向番号	(2)	事業名	たちかわ交流大使推進事業				
対応する戦略名	1. 世代を超えて選ばれる、選ばれ続けるまちをつくる										
対応する戦略の方向	(2)「何を」「誰に」アピールするのかを明確にしたうえで、立川の魅力を市内外に戦略的に発信することにより、20代や30代をはじめ幅広い世代の市民のまちへの誇りや愛着をはぐくむとともに、市外居住者の立川に対する認知度や関心を向上させ、交流人口及び定住人口の拡大を図ります。										
事業概要	ジャズピアニストの山下洋輔氏にたちかわ交流大使としてPRを行っていただくことにより、市民の立川への愛着を高めるとともに、市外居住者の立川に対する認知度を向上させることで、交流人口(及び定住人口)の拡大を図ります。										
事業実施状況	<ul style="list-style-type: none"> 平成29年5月14日(日)たちかわいったい音楽まつりの前夜祭として、山下洋輔氏のコンサートを実施。 平成30年3月8日(木)立川第七中学校、3月13日(火)立川第八中学校で生徒向けにミニコンサートを実施。 たちかわ交流大使オリジナルデザインの名刺を活用して、市内外から海外まで市のPRをしていただいた。 										
地方創生の観点から事業実施により得られた効果※	「たちかわ創生総合戦略」における本事業の重要業績評価指標(KPI)										
	指標名			たちかわ交流大使の活動に関心がある人数							
	単位	戦略策定時の値(25年度)	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度実績	31年度目標値				
	人	-	2,050	1,722 (累計3,772)	1,658 (累計5,430)	-	1万5,000 2015(平成27)年度～ 2019(平成31)年度累計				
	<p>中学校で、コンサートを実施することができたことで、若年世代のまちへの誇りや愛着をはぐくむことができた。また、世界的に活躍するジャズピアニストである山下氏のコンサートを無料で実施することで、市外居住者の立川に対する認知度や関心を向上させ、交流人口の拡大を図ることができた。</p>										
上記効果に対し、地方創生の観点からの課題及び平成30年度の事業展開	課題	交流大使に関心を持つ層が高齢者に偏っている。									
	平成30年度の事業展開	<p>シティプロモーション事業の1つとして位置づけ、事業統合を行った。従来から行っているコンサートに加え、山下洋輔氏と縁のある市内神社の神楽殿を舞台に演奏会を行うことで、市の魅力のひとつとしてPRを行う。</p>									



第16回 2017
Toshiki (Toshi)
しんじゅん
音楽まつり
Week

5/14
日

16:30開場/17:00開演

たましんRISURUホール
(立川市市民会館) 大ホール

入場無料・要申込

山下洋輔
With
たちかわ交流大使

国立音楽大学 ジャズ専修 Special Cent

国立音楽大学ジャズ専修退任者らの学生と共に
立川の音楽まつりweekの開幕を盛り上げます。
立川市七軒ヤシバスのある立川音楽大学は、ジャズ専修が
数年前の退任者らと共に、立川市で音楽まつりweekの開幕を盛り上げます。
のり入りの音楽を聴いてください。
立川市七軒ヤシバスのある立川音楽大学は、ジャズ専修が
数年前の退任者らと共に、立川市で音楽まつりweekの開幕を盛り上げます。
のり入りの音楽を聴いてください。
立川市七軒ヤシバスのある立川音楽大学は、ジャズ専修が
数年前の退任者らと共に、立川市で音楽まつりweekの開幕を盛り上げます。
のり入りの音楽を聴いてください。

- | | |
|-----------|--------|
| ピアノ | 武本 和久 |
| ドラムス | 濱田 省吾 |
| ヴォーカル | 濱田 友梨絵 |
| アルトサクソフーン | 藤原 祐希 |
| トランペット | 谷村 隆 |
| ベース | 佐藤 潤一 |
| パーカッション | 福岡 高次 |
| アルトサクソフーン | 中山 拓海 |
| フルート | 片山 士隆 |

申込方法
4/21
締切
要申込み
全席自由
※未就学児は入場できません

入場 要申込み
全席自由
※未就学児は入場できません



18 Pacific Showcase パシフィック ショーケース

アメリカ空軍太平洋音楽隊—アジア
ジャズを専門とする、アメリカ空軍太平洋音楽
隊—アジアの隊員で結成されたビッグバンド。
立川にたい音楽まつりには3度目の登場！迫力あ
るサウンドを大ホールでぜひお楽しみください。
(チケット)

開演/19:00開演
RISURUホール
(市民会館) 大ホール
4/18(日) 発売開始
¥500 全席自由
ムーサ友の会会員 ¥450

川にたい音楽まつり
カ所以上で一番にライブを
演気な多種多様な音楽や
めず。

たちかわ創生総合戦略 事業実施結果シート

整理番号	6	戦略番号	1	戦略の方向番号	(3)	事業名	小中連携教育の推進(立川市民科)				
対応する戦略名	1. 世代を超えて選ばれる、選ばれ続けるまちをつくる										
対応する戦略の方向	(3)児童・生徒のまちへの愛着を醸成するため、多様な郷土学習を通して、郷土「立川」の優れた文化や伝統に対する理解を深め、地域の行事や活動等に主体的にかかわることにより、郷土を愛する心を育てます。										
事業概要	義務教育9年間における多様な郷土学習を通して、郷土「立川」の優れた文化や伝統等を理解し、児童・生徒のまちを愛する心や態度を養います。										
事業実施状況	中学校区を単位とし、生活科、総合的な学習の時間等において実施している「立川市民科」にて、「立川調べ」「農業体験」「防災教育」等、地域やまちを題材とした学習活動や中学校区ごとの創意工夫ある教育活動を実施した。										
地方創生の観点から事業実施により得られた効果※	「たちかわ創生総合戦略」における本事業の重要業績評価指標(KPI)										
	指標名			東京都児童・生徒の学力向上を図るための調査(質問紙調査)における社会貢献の設問で肯定的な回答をした児童・生徒の割合							
	単位	戦略策定時の値(25年度)	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度実績	31年度目標値				
	%	小学校 90.6 中学校 86.6	小学校 75.1 中学校 84.0	小学校 73.6 中学校 84.2	小学校 75.2 中学校 88.4	-	小学校 95.0 中学校 90.0				
	教育課程に「立川市民科」を位置付け、中学校区において義務教育9年間における多様な郷土学習を通して、郷土「立川」の優れた文化や伝統、産業やまちづくり等を理解することができた。また、すすんで地域やまちの行事や活動等に関わることにより、郷土やまちを愛する心情や態度、優れた伝統や文化の継承とまちの発展、創造に貢献する力を育成する一助となった。										
上記効果に対し、地方創生の観点からの課題及び平成30年度の事業展開	課題	中学校区ごとの「立川市民科」における特色ある取組を、全中学校区における「立川市民科」として体系付けること、また、中学校区における小学校同士、小学校と中学校との連携をさらに進め、義務教育9年間において系統立てた「立川市民科」の推進を図っていくことが課題である。									
	平成30年度事業展開	中学校区ごとの「立川市民科」の取組を推進するとともに、教育委員会において、「立川市民科」の体系化を図り、立川市に愛着をもち、主体的にまちに関わり、まちに貢献しようとする児童・生徒の育成を推進する。									

「たっち」は、みんなの心や輝きへの「タッチ」を通して、「たちかわ」の地域・家庭・学校が手をつないで、生涯を通じた学びを推進したいという思いを込めて付けた名前です。

◎今号の主な内容
 2面… 第八小学校大規模改修
 校舎等をリニューアルしました
 学校情報メールに巻紙を
 3面… 生涯学習の立川市史料
 立川市第2次特別支援教育実施
 計画を策定しました
 4面… 市民の共学・協働に育まれたまち
 づくり
 編集・発行／立川市教育委員会
 〒190-8666 立川市泉町1156-9
 ☎042(523)2111(市役所代談)
 立川市ホームページ
<http://www.city.tachikawa.lg.jp/>



たっちの発行は年3回です。次号の発行は平成29年11月10日です。

立川市教育だより

未来づくりは、学校から！

平成29年度 立川市立小・中学校の取組

立川市は、保護者や地域の皆様方のもとより、事業者や大学等とも連携して、ネットワーク型の学校経営により教育の充実に向け取り組んでいます。平成29年度立川市教育委員会が進める学校教育の充実に向けた主要な取組の一部をご紹介します。

●学校生活の充実

- 読書活動** 市内事業者の寄附を活用した図書の実践及び市立図書館、保護者、地域のボランティアの皆さんとの連携や、学校図書館支援指導員等の活用及び児童・生徒の委員会活動を充実させ、読書習慣の定着を図ります。
- クラブ活動** 大学や関係団体等の市民力を活用しクラブ活動や部活動を充実させ、スポーツ、文化、科学、芸術に親しみ追究する資質や能力を高めます。
- スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等のさらなる活用とともに、子ども家庭支援センターや民生委員・児童委員等による地域での支援を通じ、児童・生徒が抱える課題の解消及び学校生活の充実を図ります。また不登校解消に向けプロジェクトチームを立ち上げ、児童・生徒に寄り添って楽しく学校にかよえるよう取組を進めます。

第四小学校 図書館



第八小学校 大規模改修 (詳細記事は2面)



●学校施設の充実

- 大規模・中規模改修** 学校施設の長寿命化を図るとともに、より良い教育環境を整備するために、「立川市公共施設保全計画」に基づき、改修を進めます。平成29年度の大規模改修工事は第五小学校の校舎と南砂小学校の体育館、中規模改修工事は立川第一中学校の体育館と立川第二中学校の校舎を対象に実施します。今後5年間で大・中規模改修等を予定している学校を除く小・中学校15校を対象に平成29年度から3年間でトイレの大便器の洋式化、床のドライ化、小便器の交換を進め、快適な環境を整備します。
- プール** 学校統合により平成30年度に校舎を解体するけやき台小学校を除き、今年度中に全ての小・中学校のプールに温水シャワーを設置し、快適なプールの設置環境を整備します。
- 空調機** 空調機未設置の特別教室への空調機設置や不審者対策のため学校内に設置防犯カメラのしている防犯カメラの更新を計画的に進めます(いずれも平成32年度までに完了予定)。

●授業の充実

- 外国語活動** 外国語指導助手(ALT)の小学校3年生からの導入による小学校外国語活動の充実、また中学校英語教育との円滑な接続を強化するために、カリキュラムや授業モデルの開発を行い、小学校教員と中学校英語科教員とのチーム・ティーチングを実施し、児童・生徒のコミュニケーション能力の向上を図ります。
- 学力向上** 算数・数学科、英語科における習熟度別少人数指導等の充実を図るとともに、全ての教科において授業力の向上に取り組めます。また教員及び学習支援員等による放課後や土曜日、長期休業日を活用した補充的な学習機会を拡充するとともに、家庭学習を習慣化し基礎学力の定着を図ります。
- 立川市民科** 立川市に愛着をもち、主体的にまちに関わり、まちに貢献する学習を系統的に展開するために「立川市民科」を教育課程に位置付け、中学校区が一体となり推進します。これらを通して育んだ地域への思いのもと、救命講習を小学6年生と中学2年生全員が受講します。
- 幼保小中連携** 幼児の小学校体験、小学生の中学校体験等、子どもや教職員の日常的な相互交流を計画的に実施し、幼稚園及び保育所と小学校、中学校との円滑な接続を図り、子どもたちの学びをさらに深めていきます。

立川第三中学校 救命講習

